

子ども虐待に苦しむ親子へ 医療の現場から光を

全医療者対象 虐待対応啓発プログラム BEAMS Stage 2

【日時】令和8年11月6日（金）18：30～20：00

【会場】三重大学医学部附属病院 外来棟5階ホール

【講師】兵庫県立尼崎総合医療センター

小児科部長、小児・総合周産期母子医療センター長

毎原 敏郎（まいはら としろう）先生

【参加費】無料（お車でお越しの際は駐車無料券を配布します）

【受講対象】

- ① 臨床研修医（令和2年度より臨床研修制度において、虐待対応が必須の項目となっています。虐待対応に関する研修の受講証明書を発行いたします。）
- ② 小児科医やCPT（Child Protection Team）医師を対象としていますが、虐待についてより深く学びたい方も受講可能です。

なお Stage1を既に受講済みの方は受講証明カードをお持ちください。
Stage2からの受講も可能です。



BEAMSは医療機関向けの虐待対応プログラムです。

＜BEAMS＞とは、日本子ども虐待医学会が開発した、医療従事者及び医療機関向けの子ども虐待啓発プログラムです。Stage2では、受講者が被虐待児の安全を担保し地域に繋げ、医学診断をネットワークに的確に提供できるようになることが目標です。

■ お申し込み方法 ■

MMC e研修医手帳のアカウントをお持ちの研修医、指導医の先生方は、MMC e研修医手帳システムの講習会申し込みページより参加登録してください。

お問い合わせ：MMC事務局 059-231-5429 jimukyoku@mmc-center.com

共催：NPO法人MMC卒後臨床研修センター

後援：三重大学医学部附属病院、三重大学医学・看護学教育センター

三重大学医学部附属病院 児童虐待防止委員会・養育支援チーム